

# 第4次裾野市総合計画 後期基本計画

## 出張みらい会議について

第4次総合計画後期基本計画の策定にあたり、市民団体・グループなどの会合に伺い、まちの将来像を語る出張みらい会議を開催しました。

### 裾野市民生委員児童委員協議会

市内で市民の皆さんに対する相談支援を行い、社会福祉の増進に活躍している民生委員児童委員協議会でみらい会議を実施しました。

#### 開催要領

##### 東地区

9月6日(火)

東地区コミセン

30名



##### 富岡地区・須山地区

9月8日(木)

福祉保健会館

26名



##### 西地区・深良地区

9月9日(金)

生涯学習センター

33名



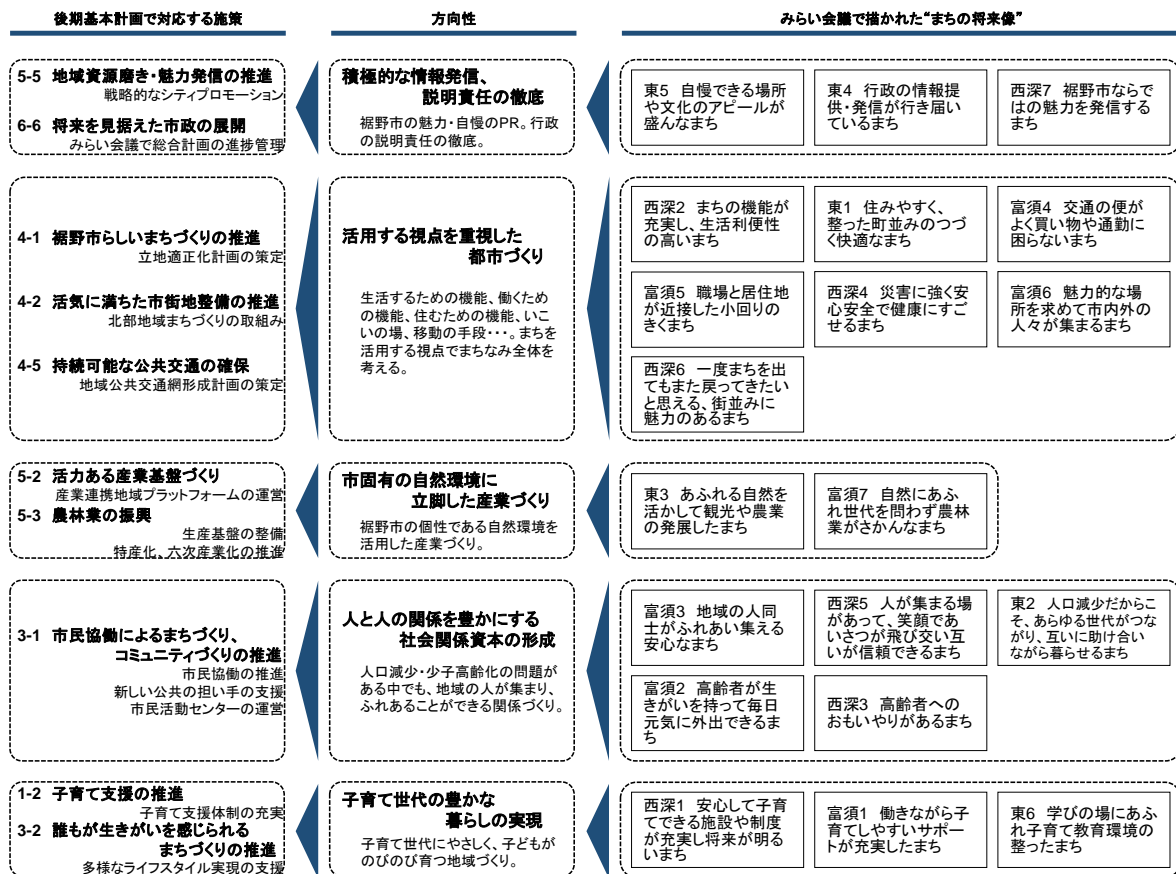
## 会議での問い

人口減少、少子高齢化、現役世代の減少、地域産業の担い手不足など、当市を取り巻く環境が大きく変化していくことが想定されています。そのような中で、民生委員・児童委員の視点で、あるべきまちの将来像を考えました。

問い お年寄りが増え、子どもが減っている時代においても、各世代が良いまちだ、  
住み続けたいと思えるまちはどんなまちですか？

## 会議で考えた“まちの将来像”と後期基本計画での対応

各地区のみらい会議で描かれた“まちの将来像”は、大きく 5 つの方向性を示しました。4 次総後期基本計画の各施策にて取組みを進めます。



## 会議での意見

会議ではたくさんのアイデアが出されました。したがって、描かれた“まちの将来像”には、実に多くの背景が秘められています。会議でのアイデア・意見は次の通りです。

### 積極的な情報発信、

#### 説明責任の徹底

#### 東 5 自慢できる場所や文化の

#### アピールが盛んなまち

- 情報文化
  - ・ 情報サービスの良循環づくり
- 税収
  - ・ 調整地区を減らす⇒企業を誘致

⇒若い家族が増える⇒商店街の活性化

- ・ 全国の企業に裾野をプレゼンする
- 裾野市らしさ
  - ・ アピールできるものをつくる

- ・音楽に関心を
- ・裾野市ならではのつくる
- ・名所の場所への案内
- ・市の特徴づくり

#### ● 雰囲気

- ・駅前が賑やかなまち
- ・すべてに先進性が感じられない
- ・夜になると暗いところが多い
- ・老いては子に従う
- ・郊外にもぎやかなまち

#### ● 市のアピール

- ・ニュースが生まれる町に
- ・富士山の見えるスポットをアピール
- ・行政の改善提案結果を報告
- ・市のアピールポイントは？

### 東 4 行政の情報提供・発信が行き届いているまち

#### ● 行政

- ・行政の中での部署間の連携
- ・すぐやる課
- ・地区にサロンの説明をしてほしい
- ・すばやくアクションをとる

#### ● 勇気をもて

- ・方針が中途半端
- ・途中でやめる
- ・無駄な道路をなくす

#### ● 市役所

- ・市民の意見を聞く
- ・各部門の市民の専門家チームを立ち上げる

#### ● 役所のみなさんへ

- ・市民全体のネットワークを作れ
- ・スピードのある開発
- ・市の目的を市民の見えるところに表示

### 西深 7 裾野市ならではの魅力を発信するまち

#### ● 裾野市の PR

- ・全国に向けて裾野市の宣伝活動を活発に
- ・情報共有したまち
- ・ヨーロッパの様なオープン広場のあるまち

#### ● 近隣市町に負けない魅力のあるまち

- ・先見の明を持った誘致
- ・近隣市町に負けない裾野市のアピール
- ・裾野市がいかに他市町より手厚いかネットで配信
- ・情報発信が上手にできるまち

## 活用する視点を重視した

### 都市づくり

#### 西深 2 まちの機能が充実し、生活利便性の高いまち

##### ● 観光で人を集められるまち

- ・ショッピングが一ヶ所でまとめることができるまち
- ・夜のまちを明るく
- ・芸術にふれられるまち
- ・財政が豊かなまち
- ・自然を活かしたまち

##### ● 公共施設の充実→便利→人口増

- ・老人も買い物へ簡単に行けるまち
- ・女性が活躍できる自治会
- ・学校施設の使い道を考える
- ・岩波駅にエレベーターを
- ・裾野駅の工事にお金を使いすぎないまち

##### ● 住みよい便利日々くらしやすい

- ・食べ物やさんが色々あるまち
- ・安心できるまち
- ・渋滞しないまち
- ・みなが使える公園
- ・自宅の庭を解放できるまち

##### ● 街に活気があり雇用の多いまち

- ・活気活力のあるまち(裾野のメイン通りは死んでいる)
- ・買い物のできる商店街
- ・仕事量の多いまち
- ・シャッター通りにならないまち
- ・生活の便利なまち
- ・調整区域の見直しをして住宅の完備
- ・空き家の活用利用
- ・市営住宅の完備
- ・スピーディな行政
- ・道路の整備

##### ● 労働

- ・働く場所が近くにあるまち
- ・共働きを応援するまち

### 東 1 住みやすく、整った町並みのつづく快適なまち

#### ● インフラ整備

- ・商店街に人が集まらない
- ・道路がせまい

#### ● 環境整備

- ・道を早くつくれ
- ・駅前整備の迅速化
- ・散歩できる環境をつくる
- ・小公園の整備

#### ● はこもの

- ・大学
- ・企業誘致
- ・ファミレスがない

#### ● 誘致

- ・学童保育 6 年生まで
- ・病院誘致
- ・小中一貫教育

#### ● 整備

- ・文化的水準が低い
- ・老人の知恵技能が埋もれている
- ・公民館が毎日使用できるように
- ・買い物しやすい
- ・みんなが気軽に集まれる場所
- ・料理ができる部屋がほしい
- ・高齢者の足を確保してほしい

#### ● 道路

- ・道路に花や樹木を
- ・安心して歩ける歩道をつくる
- ・調整区域が多すぎるのでそこを利用して公園をつくる

#### ● 誘致

- ・中核となる病院の建設
- ・第三セクターを作って検討する

#### ● 公園を作る

- ・耕作放棄地を公園化
- ・小規模運動公園の開設
- ・緑が多く安全な大きな公園を作る

#### ● 駅前

- ・プレゼント用品を売るお店を作る
- ・空き店舗に誰でも気楽によれるカフェをつくる
- ・駐車場を設ける

#### ● 道路

- ・道路の整備
- ・自転車専用道路をつくる
- ・バスを廃止し、自宅から目的地まで安価にいけるようにする
- ・道路に歩道をつくる

#### ● ハード面

- ・ショッピングモール
- ・若者が遊べるところがない
- ・お茶を飲む場所がない
- ・東京へのアクセスが中途半端

#### ● 市の活性化

- ・大型ショッピングの中に地元の商店を入れる
- ・子育て世代への援助の増額
- ・先頭にたて！
- ・裾野市のアピールするものをつくる

- ・空き地空き家の利用
- ・駅前土地の有効利用

#### ● 住みよい環境

- ・公園がいっぱい
- ・一人暮らしになっても住み慣れた家で過ごせるように
- ・道路をひろく、歩道も広く、安全なまちでありたい

- ・介護施設がすくない
- ・車がかえないと買い物が大変
- ・親子で楽しめる施設がほしい
- ・昔子どものときに過ごした様に大勢の家族とくらしたい
- ・通勤圏内の就職先が少ない

#### ● 宅地

- ・宅地が少なくマイホームが立てられない
- ・市独自の他市に勝る宅地化計画を伝える

#### ● 高齢者が安心

- ・介護施設を増やす
- ・介護生活にならない様自身を鍛える
- ・すその一バスをもっと利用しやすくする

#### ● 交通事情の改善

- ・南北を通る道路の交通量増加対策をする
- ・通勤の交通事情を改善

#### ● 住宅地を増やす

- ・調整区域の宅地化
- ・古家を利用する
- ・市の中心に近い地域は個人の希望で宅地化できる仕組みづくり
- ・空いている土地を利用する

#### ● 住民への助成

- ・三世代同居の家族は市民税を下げる
- ・お互い様の精神で近所同士助け合う
- ・婚活の推進
- ・高齢者医療費助成金
- ・子育て予算を増やす

### 富須 4 交通の便がよく買い物や通勤に困らないまち

#### ● 交通の便がよくなりお年寄りが元気に活動できるまち

- ・年をとっても元気に働けるまち
- ・交通機関が便利なまち
- ・買い物ができるまち
- ・交通の便がよいまち

#### ● 小回りのきくコミュニティバスを走らせる

- ・各地区で歩いて行けるスーパーがほしい
- ・交通の便がよいまち

### 富須 5 職場と居住地が近接した小回りのきくまち

#### ● 企業との共存

- ・住宅の紹介
- ・企業の社宅から持ち家を

#### ● 働く場所の確保

- ・市内企業で働ける様に働きかけ

- る
- ・色々な企業が入ってこられるように市のアピールをする

### 西深 4 災害に強く安心安全で健康にすごせるまち

#### ● 健康

- ・健康な高齢者をふやす
- ・交通の便利、医療の充実

#### ● 安心・安全

- ・散歩することを推進する
- ・災害に強いまち

#### ● 安心して暮らせるまち

- ・高齢者が買い物、いきがい、病院、精神的に安心して暮らせるまち
- ・人にやさしいまち
- ・幼児、高齢者の混合施設

### 富須 6 魅力的な場所を求めて市内外の人々が集まるまち

#### ● 市民も他からくる人も楽しめるまち

- ・若者たちの職の安定や経済的に余裕ができ結婚に対して関心を持つことで、出会いの場を増やす
- ・高齢者の交通機関、居場所を増やす
- ・ヘルシーパーク周辺の開発
- ・道の駅を須山地区に
- ・高齢者も参加できる地産地消

#### ● 魅力化(裾野市のアピール)

- ・一度市外へ出ても戻ってきたいと思えるまち
- ・富士山の見える場所をいくつか設定し、ルート化して広める
- ・裾野をアピールできるものを考える
- ・学校で裾野を知るための学習

#### ● 安心できるコミュニティづくり

- ・福祉に向けたまちづくり
- ・福祉の充実したまち
- ・思いやりがあるまち
- ・人にやさしいまち
- ・助け合いができるまち
- ・空き家が利用できるまち

#### ● 若い世代が住みやすい

- ・スポーツ、リハビリ
- ・若い人が結婚したくなるまち
- ・子どもが一日中目を輝かせて遊べる公園
- ・老若男女も住みやすいまち

### 西深 6 一度まちを出てもまた戻ってきたいと思える、街並みに魅力のあるまち

#### ● 結婚・就職

- ・結婚を応援するまち
- ・進学等で他地域に出た子どもたちが就職で戻ってくるのできるまち～調整区域に縛られず、自由なまちづくりを推進するまち～

#### ● 市の外観

- ・空き家の活用
- ・シャッター街のないまち
- ・安全な通学路
- ・活気ある駅前、特色のあるまち
- ・将来ビジョンを持ったまち開発
- ・御殿場線を中心にしたまちづくり

### 市固有の自然環境に

### 立脚した産業づくり

### 東 3 あふれる自然を活かして観光や農業の発展したまち

#### ● 自然

- ・周りが活性化しているので自然を生かしたまち

#### ● 自然

- ・自然の豊かさをPR
- ・子どもが遊ぶ公園がない
- ・ウォーキングできる遊歩道
- ・ちょっとした広場で体を動かしたい

#### ● 農業

- ・荒地の有効利用
- ・荒れた土地を使用したい人に貸す
- ・農産品目のブランドをつくる

#### ● 自然環境

- ・野菜が安全でおいしいまち
- ・夜景のきれいなまち
- ・安心して歩けるまち
- ・ウォーキングコースにすがほしい
- ・富士山を活かしてない
- ・観光施設の再発見

### 富須 7 自然にあふれ世代を問わず農林業がさかんなまち

#### ● 環境

- ・雑木林をつくる
- ・健康で安心安定した生活ができるまちづくり
- ・お年寄りをつかって休耕地の利用をはかる
- ・裾野市として観光面で宣伝
- ・農林業をもっと盛んにする方法を考える

## 人と人の関係を豊かにする

### 社会関係資本の形成

#### 富須 3 地域の人同士がふれあい集える安心なまち

- 身近な地域に住む多世代が交流できるまち
  - ・隣近所が気軽に声を掛け合えるまち
  - ・子どもと高齢者が交流できるまち
  - ・若い世代の意見が反映指されるまち
- 地域とのつながりのあるまち
  - ・おせっかいができる
  - ・安全なまち
  - ・若い人が役を引き受けてくれるまち
- ふれあい
  - ・各地域に気軽に集まれる居場所づくり
  - ・各年代が一緒に集まれる行事企画提案と継続実行
  - ・すその一をもっと広域で
  - ・生活するのにべんりなまち

#### 西深 5 人が集まる場があって、笑顔であいさつが飛び交い互いが信頼できるまち

- 居場所づくり
  - ・各世代が集える場所があるまち
  - ・大型レジャー施設
  - ・サークル活動が活発な仲間づくり
  - ・世代を超えて楽しめるスポットのあるまち
- 人とのかわり(お互いに助け合い人にやさしいまち)
  - ・となりのひとを信じられるまち
  - ・みんな笑顔であいさつできるまち
  - ・お互いに助けられるまち
  - ・人にやさしいまち
  - ・区、集会所に声が聞こえるまち
  - ・希望を持てるまち
  - ・人を思いやるまち
  - ・社会保障がしっかりされているまち
  - ・ひとが触れ合えるまち
- 環境(公園、広場があって子どもたちの声が響き渡るまち)
  - ・遊ぶ広場がすくない
  - ・公園がたくさんあるまち
  - ・学校の空いている教室を利用できる
  - ・子どもたちの声が響き渡るまち
  - ・子育てしやすい体制をつくる
  - ・遊ぶところや憩いのあるまち
  - ・屋内で利用できる公園があるま

ち

- 共通した世代環境(各世代が孤立しないで繋がるまち)
  - ・子ども高齢者が繋がるまち
  - ・手厚い福祉があるまち
  - ・各世代が孤立しない繋がりを感じるまち

#### 東 2 人口減少だからこそ、あらゆる世代がつながり、互いに助け合いながら暮らせるまち

- 人口減少の歯止め
  - ・大学に進学したきりもどらない
  - ・次世代の同居が少ない
  - ・空き家がある
  - ・新しい家が少ない
  - ・年寄りが子供の世代へ伝えたいことを考え実現する
  - ・空いている田や畑を借りて子どもと田植えやもちつきをする
- 街、コミュニケーション
  - ・婚活、おせっかいおばさんおじさん
  - ・レクリエーションリーダーの養成
  - ・シンプルな敬老会を地域一体となり行う
  - ・若い世代が楽しめる施設が少ない
  - ・老若男女が一緒に活動できる場所の確保
  - ・シンプルな運動会
  - ・市民を引き付けるような施設がないと他市町も来てくれない
  - ・小公園の整備
  - ・子どもとお年寄りが一緒に活動
  - ・地域のつながりを強くしたいが、孤立している人をどう参加させたいかわからない
  - ・街のイメージが暗い
  - ・地区コミュニケーションを深めるための行事実施
  - ・文化人求
- 地域おこし
  - ・都会の人に裾野をみてもらう
  - ・人が集まるイベント
  - ・ギョーザフェス
- 人口減少対策
  - ・婚活イベント空き家の利活用推進
  - ・老人もはたらくたい
  - ・安心安全な公園の整備
- コミュニケーションの充実
  - ・昔話を大切にする
  - ・小中学校の運動会へ参加する
  - ・みんなが集えるコミュニティーセンターづくり
  - ・近隣を誘って祭りに参加する
  - ・心の教育
  - ・数え歌を大切にする

- ・調和のとれた生活を求める
- ・サロンでみなさんと話す
- ・絆づくり
- 祭り
  - ・商店街に若い人の店を日替わりでもよい
  - ・市民参加の祭りを企画
  - ・各地域の紹介
  - ・活発な情報交換を行う
- あつまり
  - ・人の集まる場所が少ない
  - ・話し合う場所が少ない
  - ・集合所の開設
  - ・女性の働きやすいまちへ
- 高齢者の集まり
  - ・サロンの活用
  - ・学校に高齢者を送り込む
  - ・学校の空き部屋にサロン開設
  - ・休み時間に子どもたちが遊びにくる
  - ・年寄の知恵を渡す
- コミュニティ
  - ・公民館の有効活用
  - ・公民館を常に解放
  - ・世代を問わず参加できる行事をする
- ボランティアの力
  - ・ボランティアの育成
  - ・活動できるボランティアを行政が育てる
- コミュニティ
  - ・サロンの常設化
  - ・三世代交流があるまち
  - ・家族で食事できる場所がない
  - ・笑顔であいさつ
  - ・話し合える街
- 地域の繋がり
  - ・市と会社の連携を強める
  - ・隣近所と仲良くできる様にする
  - ・共同の場施設の開放
  - ・近所に何かあったら言ってきてとっておく
  - ・地域社会の繋がりが少ない
- 福祉の充実
  - ・生活の豊かさと日々のゆとり
  - ・生存の安心安全を望む
  - ・明るい福祉作
  - ・老人福祉施設が充実している
- 働く為
  - ・学童保育の拡大
  - ・学童保育の年齢を上げる

#### 富須 2 高齢者が生きがいを持って毎日元気に外出できるまち

- お年寄りが楽しく外出できる元気なまち
  - ・スクールバスは朝夕以外お年寄りの足、休日はショッピングセンタ

- 一への交通手段とする
- **高齢者の生きがい**
  - ・高齢になってもいきがいがあり、必要とされる楽しめる企画
  - ・必要な情報が確実に個人まで届く
  - ・過疎、高齢化により行政から見捨てられている

### 西深3 高齢者へのおもいやりがあるまち

- **高齢者が買い物、病院通いを人との繋がりにより自立して生活できるまち**
  - ・交通が便利なまち
  - ・買い物難民がいないまち、コミュニケーションのとれる場所があること
  - ・交通網
  - ・老人が安心して住めるまち
  - ・おもいやりのあるまち
  - ・各世代が共通な話題で交流できるまち
  - ・病院がおおくあるまち
  - ・サロンの増設
  - ・集合できて話ができる場所が多くあるまち
- **環境高齢者**
  - ・老人力の活用
  - ・お年寄りが楽しむイベントのあるまち
  - ・各世代が許容しあえるまち
- **高齢者**
  - ・高齢者が孤立しないで安心して住めるまち
  - ・年寄を孤立させないまち
  - ・高齢者が集まって話し合いができるまち
  - ・高齢者を助ける施設を増やす

## 子育て世代の豊かな

### 暮らしの実現

### 西深1 安心して子育てできる施設や制度が充実し将来が明るいまち

- **安心して子育てのできるまち（公園・人との繋がりもあるまち**
  - ・保育園公園の充実
  - ・安心して遊びコミュニケーションがとれるような公園
  - ・子育て世代が安心して働けるまち
  - ・まち中に運動公園

- ・公園の整備（子供を連れて行って遊び人と触れ合う場所の確保）
- ・安全第一の通学路が確保できるまち
- ・公園が多いまち
- ・子育てを地域ぐるみでできるまち
- ・子育て世代に魅力のあるまち
- ・専門学校の誘致
- **子育て**
  - ・学校教育に力を入れているまち
  - ・仕事と子育てを両立できるシステムが充実したまち
  - ・人口増にするため調整区域を見直す
- **女性支援→子育てが楽→人口増**
  - ・若い母が集まる会合にベビーカーを
  - ・駅前保育所
- **子どもと一緒に暮らせる土地対策（後継者不足）**
  - ・調整区域を減らし家が建てられるように
  - ・将来をみる目
  - ・岩波駅があるので高校に送迎が必要ないまち
- **子育て環境**
  - ・安心して子供が外で遊べる環境
  - ・子どもを産み育てやすいまち
  - ・子育てにやさしいまち
  - ・待機児童のない安心して子育てができるまち
  - ・保育園、幼稚園の充実
  - ・安心して子供が遊べる公園の整備

### 富須1 働きながら子育てしやすいサポートが充実したまち

- **子育て世代の意見を聞きニーズに合った支援ができるまち**
- **子育て世代が子育てしながら働きやすいまち**
  - ・通学が安心
  - ・高校3年生までの医療費無料化
  - ・病院が遅い時間までやっている
  - ・スーパーが遅くまでやっている
  - ・過疎地へのサービス
  - ・保育施設の充実（長時間、送迎あり）
  - ・休日に子どもと行きたくなるきれいな公園があるまち
- **子育てしやすいまち**
  - ・3歳児までの子どもの家庭へ市からの支援
  - ・幼児をあずかれる場所を増やす
- **子育て**
  - ・若い人が子育てをするとき育て

- やすい環境をつくる
- ・育児がしっかり管理され、生活が保障される環境づくり
- ・やりがい、いきがいが感じられる社会
- ・お年寄りに積極的に子育てに参加してもらうルートをつくる

### 東6 学びの場にあふれ子育て教育環境の整ったまち

- **教育文化**
  - ・区が大きな家族
  - ・むこう三軒両隣の精神がうすれていく
  - ・親切なまちづくり
  - ・思いやりの心を育てる
  - ・どんどん焼き、みこし巡行などみんなで参加する
  - ・挨拶
- **教育**
  - ・小中の統廃合
  - ・小6までの放課後児童室の充実
- **学**
  - ・学校教育に魅力がない
  - ・若者の働き場所がない
- **教育**
  - ・市全体の教育レベルが低く、子どもの将来を考えると他に住みたい
  - ・子どもの育成費用が多すぎる
  - ・子育て世代に集中的に情報を流す
- **教育支援**
  - ・休日を利用してイベントに参加
  - ・ほかの地域からアイデア利用
  - ・公園施設を充実させ市民の憩いの場とする
  - ・土日の学校開放、ボランティアによる勉強の場をつくる
  - ・教育支援の市の体制再構築
  - ・幼児教育の費用の負担をへらす